



特別な訓練

シリーズ～チェンジ～

2016/2/21

エジプトで増え広がったイスラエル

- ヤコブ一家はエジプトに移住した
 - 「ヤコブの腰から出た子、孫の数は全部で**70人**であった。」出エジプト記1:5
- エジプト滞在中に「人口爆発」が起きる
 - 「イスラエルの人々が、エジプトに住んでいた期間は**430年**であった。…イスラエルの人々はラメセスからスコトに向けて出発した。一行は、妻子を別にして、壮年男子だけでおよそ**60万人**(**総人口200万人?**)であった。」12:37,40
- 肥沃で安全な土地で約束が成就した
 - ダビデの時代でさえ500万人ぐらいだった
 - パレスチナに居続けていたら増えていたか？

イスラエル人に対する

- **イスラエル人を恐れたエジプト**

- 「国民に警告した。『**イスラエル人という民は、今や、我々にとってあまりに数多く、強力になりすぎた。抜かりなく取り扱い、これ以上の増加を食い止めよう。一度戦争が起これば、敵側に付いて我々と戦い、この国を取るかもしれない。』**』1:9

- **重い苦役によりさらなる人口増**

- 「エジプト人はそこで、イスラエルの人々の上に強制労働の監督を置き、重労働を課して虐待した。…**しかし、虐待されればされるほど彼らは増え広がったので、エジプト人はますますイスラエルの人々を嫌悪し…**』1:11-12

- **男児殺害命令**

- 「ファラオは全国民に命じた。『**生まれた男の子は、一人残らずナイル川にほうり込め。女の子は皆、生かしておけ。』**』1:22

モーセの誕生

- レビの家系の夫妻に男の子が生まれる
 - 「その子がかわいかったのを見て、三か月の間隠しておいた。」2:2
- 防水加工した籠に入れ、ナイル川に流す
 - 「しかし、もはや隠しきれなくなったので、パピルスの籠を用意し、アスファルトとピッチで防水し、その中に男の子を入れ、ナイル河畔の葦の茂みの間に置いた。」2:3
- ファラオの娘に拾われる
 - 「開けてみると赤ん坊がおり、しかも男の子で、泣いていた。王女はふびんに思い、『これは、きっと、ヘブライ人の子です』と言った。」2:6

ファラオの子としての教育

- **イスラエル人としての教育**

- 「王女が、『この子を連れて行って、わたしに代わって乳を飲ませておやり。手当てはわたしが出しますから』と言ったので、母親はその子を引取って乳を飲ませ、その子が大きくなると、王女のもとへ連れて行った。」2:9-10 > **イスラエル人のアイデンティティ**

- **エジプト王室公認+養育費!**

- **ファラオの子としての教育**

- 「モーセはエジプト人のあらゆる教育を受け、すばらしい話や行いをする者になりました。」使徒7:22
- **当時の世界最高レベルの教育: 法律・建築・政治・軍事・文学・数学……**

モーセの失敗,逃亡

- 同胞を助けるため,エジプト人を殺す
 - 「モーセが成人したころのこと、彼は同胞のところへ出て行き、彼らが重労働に服しているのを見た。そして一人のエジプト人が、同胞であるヘブライ人の一人を打っているのを見た。モーセは辺りを見回し、だれもいないのを確かめると、そのエジプト人を打ち殺して死体を砂に埋めた。」
2:10-11
- ファラオにそのことが知れ,命を狙われる
 - 「ファラオはこの事を聞き、モーセを殺そうと尋ね求めたが、モーセはファラオの手を逃れてミディアン地方にたどりつき、とある井戸の傍らに腰を下ろした。」2:15



ミディアンでの40年

- ミディアンで家族を持つ

- 「モーセがこの人のもとにとどまる決意をしたので、彼は自分の娘ツィポラをモーセと結婚させた。彼女は男の子を産み、モーセは彼をゲルショムと名付けた。彼が、「わたしは異国にいる**寄留者**（ゲール）だ」と言ったからである。」2:21-22

- 40年間の羊飼い生活

- 「モーセは、しゅうとでありミディアンの祭司であるエトロの**羊の群れを飼っていたが**…」3:1
- 「**40年たったとき**、シナイ山に近い荒れ野において、柴の燃える炎の中で、天使がモーセの前に現れました。」使徒7:30

主の召命

- 主なる神,モーセに語りかける

- 「神は柴の間から声をかけられ、『**モーセよ、モーセよ**』と言われた。彼が、『はい』と答えると、神が言われた。『ここに近づいてはならない。足から履物を脱ぎなさい。あなたの立っている場所は聖なる土地だから。』」3:4-5

- エジプトに行き,同胞を救い出す

- 「主は言われた。『わたしは、エジプトにいるわたしの民の苦しみをつぶさに見、追い使う者のゆえに叫ぶ彼らの叫び声を聞き、その痛みを知った。…**今、行きなさい。わたしはあなたをファラオのもとに遣わす。わが民イスラエルの人々をエジプトから連れ出すのだ。**』」3:7-10

モーセ、何度も断る

- エジプトの民は自分を信用しない
 - モーセは逆らって、「それでも彼らは、『主がお前などに現れるはずがない』と言って、信用せず、わたしの言うことを聞かないでしょう」と言う…4:1
- 自分はしゃべりが苦手
 - それでもなお、モーセは主に言った。「ああ、主よ。わたしはもともと弁が立つ方ではありません。あなたが僕にお言葉をかけてくださった今でもやはりそうです。全くわたしは口が重く、舌の重い者なのです。」4:10
 - 「さあ、行くがよい。このわたしがあなたの口と共にあって、あなたが語るべきことを教えよう。」4:12
- しつこく拒むモーセ
 - モーセは、なおも言った。「ああ主よ。どうぞ、だれかほかの人を見つけてお遣わしてください。」4:13
 - 主はついに、モーセに向かって怒りを発して言われた。「あなたにはアロンという兄弟がいるではないか。」4:14

モーセのチェンジ(特別な訓練)

- **イスラエル人**としての教育<信仰>
 - 「主なる神」への信仰
 - イスラエル人の歴史,現状認識
- **王の子**としての教育<知力・体力>
 - 当時の世界最高レベルの教育:法律・建築・政治・軍事・文学・数学……
- **40年間の羊飼**い生活<経験・人格>
 - スキルを身に着ける:群れを導く
 - シナイ山周辺の地理に詳しくなる
 - 人格教育:忍耐強くなる・謙遜になる

モーセのチェンジ(特別な訓練)

- ・イスラエル人としての教育

主は、イスラエル人をエジプトから救い出すために、一人の人物に特別な訓練を施された
→モーセがすばらしいのではなく、彼を訓練された主なる神がすばらしい!

- 人格教育: 忍耐強くなる・謙遜になる

「あなたは、人が自分の子を訓練するように、あなたの神、主があなたを訓練されることを心に留めなさい。」 申命記8:5